

2020年6月25日

損害保険ジャパン株式会社
株式会社日立ソリューションズ

損保ジャパンと日立ソリューションズ、IoT セキュリティ分野で協業

IoT セキュリティ分野の保険サービスの共同開発をめざし、PoC に協力いただける企業を募集

損害保険ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、取締役社長:西澤敬二/以下、損保ジャパン)と株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:星野達朗/以下、日立ソリューションズ)は、製造業におけるスマートファクトリー化に代表されるような IoT(Internet of Things) 活用の成果を最大限に享受するために、従来問題視されていたセキュリティリスクを適切に評価し、保険料と連動させることで、ビジネス合理性を担保できる保険サービスの共同開発をめざすことで合意しました。

まずはその第一弾として、6月26日より、IoT データを収集し、セキュリティリスクを診断する PoC(Proof of Concept: 概念検証)に協力いただける企業を募集します。

■サービス開発の背景

Society5.0の実現に向けて、製造業や社会インフラの制御システムでは、さまざまな IoT データをクラウド上に収集・分析し、工場やプラントなどで使用されている機器の稼働状況を可視化し、生産性や品質の向上に生かすことが期待されています。しかし、制御システムを狙ったサイバー攻撃や、IoT 機器の脆弱性を狙った不正アクセスなどセキュリティの脅威は増大しており、その対策は重要な経営課題です。

このような課題を解決するため、従来、日立ソリューションズは制御システムや IoT におけるセキュリティ対策のコンサルテーションから設計、構築、運用・監視までをトータルに支援するソリューションを提供し、一方損保ジャパンはサイバーインシデント発生時の対応費用や賠償費用を補償するサイバー保険を提供してきました。

このたび、両社は、IT とファイナンスの両面からトータルでお客様の事業活動を支援する新たなサービスを共同で開発し、製造業や社会インフラ、医療などのスマート化を強力に支援するとともに、Society5.0の実現に貢献していきます。

■サービス開発に向けた取り組み

日立ソリューションズと損保ジャパンは、日立ソリューションズが提供する AI(人工知能)技術を活用した欧米で多数の実績のあるソリューションをベースに、工場やプラントなどの施設の IoT データを収集・分析してセキュリティリスクを診断する PoC に協力いただける企業を募集します。協力していただく企業は、日立ソリューションズの専門技術者から提出されるリスク診断レポートによって、制御/IoT システムにおけるセキュリティリスクを確認することができます。

今後、損保ジャパンは、PoC で収集したデータを基に、リスク診断のノウハウでリスク量(想定される損害の規模や発生頻度など)を解析し、保険料を柔軟にきめ細かく設定する保険サービスの開発をめざします。

日立ソリューションズは、各種セキュリティソリューションに損保ジャパンが開発する保険を付帯し、企業のIoT機器のセキュリティ対策をトータルに支援することをめざします。

■PoCの参加企業の募集について

1. 募集期間: 2020年6月26日～2020年12月末
2. 実施期間: 1か月(上記期間内でお客さまの要望に応じて設定します)
3. 業種: 製造業、サービス業、医療機器関連など
4. 費用: 無償(先着10社まで。適用条件の詳細はお問い合わせください)
5. 実施内容: 欧米で多くの実績があるソリューションを活用したIoT機器の通信データの収集によって、機器の稼働状況とセキュリティリスクを可視化します。PoCに必要な機器の設置やIoT機器のデータ収集範囲、お客さまデータの取り扱いについての契約締結など、個別にご相談の上で、実施します。

■新保険サービスの販売開始時期 2021年1月予定

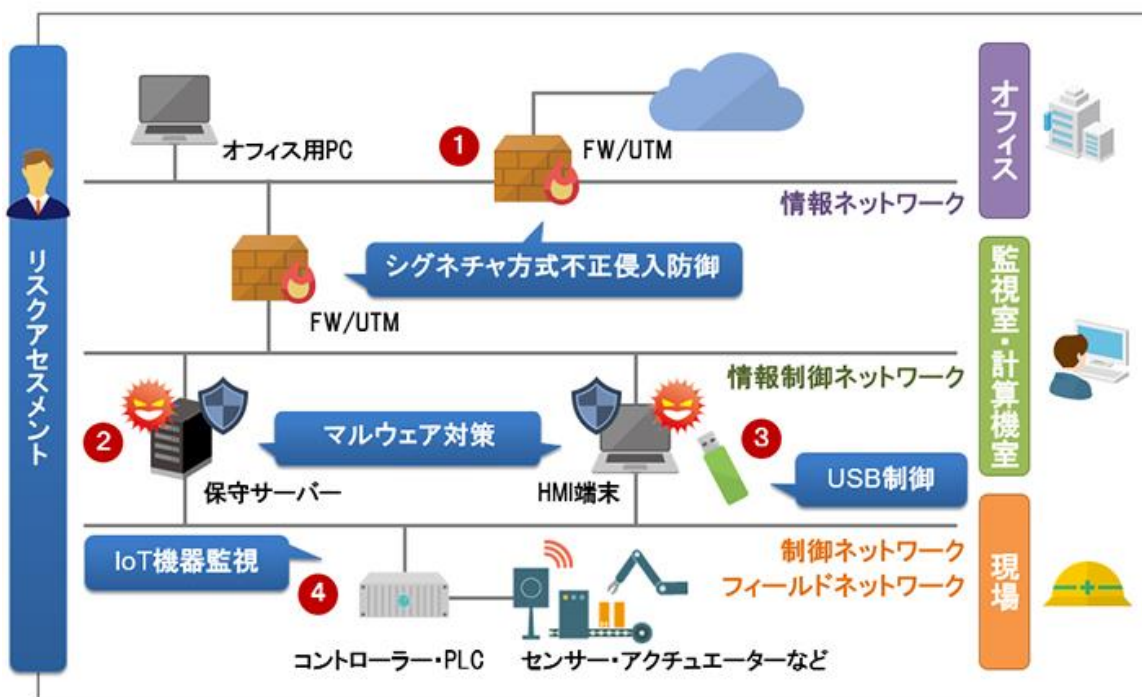
■損保ジャパンのサイバー保険について

損保ジャパンは、サイバー攻撃に備える保険やサービスを通じてサイバーセキュリティに関するノウハウを蓄積し、各種ソリューションを提供しています。今後、日立ソリューションズとの協創を通じて、サイバーセキュリティリスクの細分化および新たにIoT機器から取得できるデータを活用し、今まで可視化できていなかったIoT機器のサイバーリスクの定量化をめざします。また、将来的にはサイバーリスクのみならず、自然災害や機械の故障など、企業を取り巻くBCP上のリスクをAI等のデジタル技術で定量化し、損保ジャパンのリスクコンサルティングの知見を活かし、企業のBCPを下支えする新たな保険商品やそれに付随するサービスの提供をおこなっていきます。

■日立ソリューションズの制御システムセキュリティソリューションについて

日立ソリューションズは、制御/IoTシステムがインターネットに接続されることで顕在化する新たな脅威へのセキュリティ対策を提供しています。

24時間365日の安定稼働が求められる制御/IoTシステムに対して、稼働中システムへの影響を抑えた可用性重視の対策を提案します。これまでの対策で培った経験・実績と、株式会社日立製作所の知見や社会インフラ事業における設計・運用ノウハウを活用し、国際規格や業界ガイドラインに精通したコンサルタントが対応にあたります。



	新たなセキュリティ脅威	対策例
①	外部からの不正侵入	シグネチャ方式不正侵入防御
②	保守用端末経由のマルウェア感染	マルウェア対策
③	USB メモリー経由のマルウェア感染	USB 制御
④	HMI、PLC ソフトウェアの脆弱性を突いた攻撃	IoT 機器監視

※④が PoC の対象。ネットワークに接続されている IoT 機器とそれらの通信を可視化。

■日立ソリューションズの制御システムセキュリティソリューション紹介ホームページ

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/security/sp/solution/task/seigyo-sec.html>

■お問い合わせ先

株式会社日立ソリューションズ

＜商品・サービスに関するお問い合わせ＞

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

＜報道機関からのお問い合わせ＞

経営企画本部 広報・宣伝部 多田、安藤 E-mail: koho@hitachi-solutions.com

* 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。